

法学入門〈A00A〉

配当年次	1 年次
授業科目単位数	2
科目試験出題者	森 光
文責(課題設題者)	森 光
教科書	指定 永井 和之・森 光(編)『法学入門』[第 3 版] 以降 (中央経済社)

* 2021 年度より教科書変更

《授業の目的・到達目標》

これから法学と向き合おうとする学生が、学修の出発点として必要な内容を修得することを目的とする。具体的には、法学という学問の基本的特徴、その全体像を把握すること、また公法、私法、刑事法の基礎知識を修得することを目指す。

《授業の概要》

本講義は、大きく、法学入門、公法入門、刑事法入門、民事法入門の 4 分野から構成される。

法学入門では、歴史や思想などにも触れつつ、法の役割や、法学という学問の位置づけについて解説する。また、法の解釈など、法学を学び始めるにあたって身に付けておくべき基礎にも言及する。さらに、それを踏まえ、公法、刑事法、民事法の各分野について解説する。各分野の基礎知識や考え方を説明するとともに、現代的な社会問題と法の関係についても触れる。

講義では、基礎的知識の修得が中心となるが、課題等を通じ、法学系レポートの書き方や、資料収集の仕方なども同時に経験してもらう。

本科目が扱うテーマは、以下の通りである。

- ① 法学入門 (1) 法学という学問の特徴、概要
- ② 法学入門 (2) 我が国の法源
- ③ 法学入門 (3) 法の解釈 (1)
- ④ 法学入門 (4) 法の解釈 (2)
- ⑤ 公法入門 (1) 公法の概要
- ⑥ 公法入門 (2) 人権
- ⑦ 公法入門 (3) 統治、権利実現の方法
- ⑧ 刑事法入門 (1) 刑事法の概要
- ⑨ 刑事法入門 (2) 罪刑法定主義
- ⑩ 刑事法入門 (3) 刑罰の正当性、犯罪概念の明確化
- ⑪ 民事法入門 (1) 私法の概要
- ⑫ 民事法入門 (2) 私法の権利主体
- ⑬ 民事法入門 (3) 所有権、契約
- ⑭ 民事法入門 (4) 過失責任、民事訴訟

《学習指導》

＜予習＞スクーリングを受講する場合は、テキストを熟読したうえで授業に出席すること。

＜復習＞興味あるテーマ等をさらに深く掘り下げて調査すること。

《成績評価》

試験（科目試験またはスクーリング試験）により最終評価する。

法学入門〈A00A〉【新版・旧版共通】

- ◎課題文の記入：不要（課題記入欄に「課題文不要のため省略しました。」と記入すること）
- ◎字数制限：1課題あたり2,000字程度（作成基準のとおり）

第1課題

法の解釈について概観した上で、解釈の妥当性がどのようにしてきまるか述べなさい。

第2課題

公法、私法、刑事法の異同について述べなさい。

〈推薦図書〉

中央大学法学部（編）

『高校生からの法学入門』（2016年）

中央大学出版部